

日系社会次世代育成研修（大学生招へいプログラム）

佐藤学 20歳、パラナ州マリンガ市。

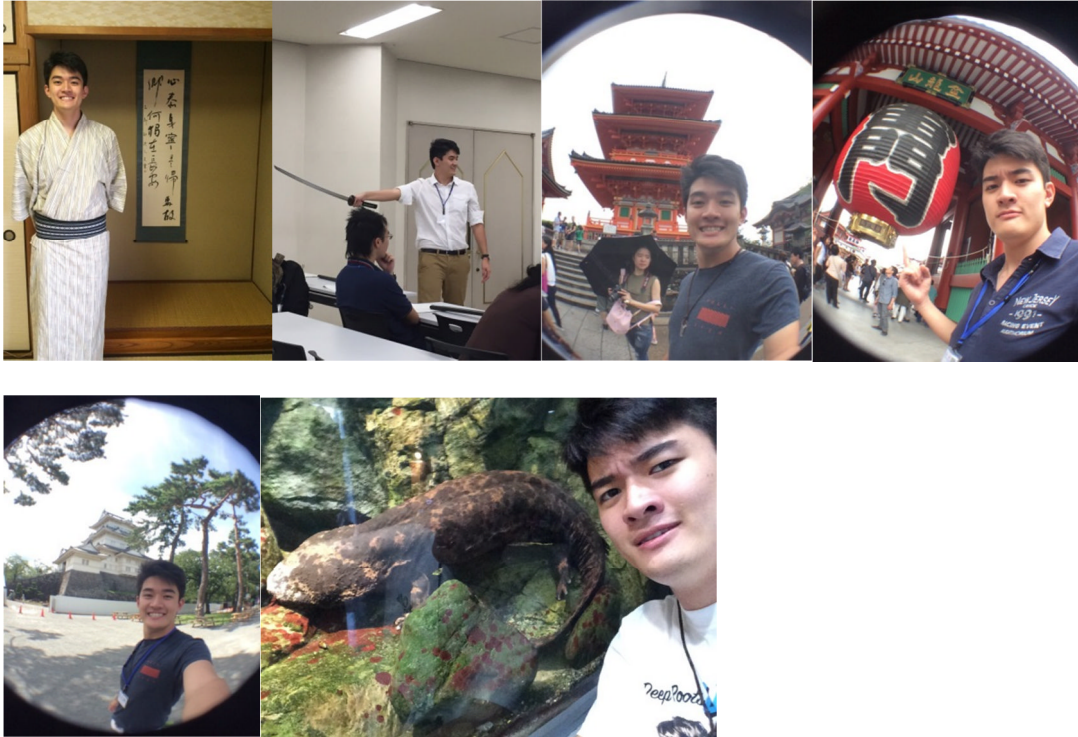
ブラジル、ボリビア、ペルー、メキシコ、パラグアイ、ベネズエラ、ドミニカ共和国、アルゼンチン、コロンビアの9国の中で選ばれた20人、知り合いはほぼいないなかで、日本へ行くことになりました。行く前は、「一ヶ月も家の外で生き延びられるかなあ?」「友達できるかなあ?」「日本人とちゃんと話ができるかなあ?」などのような不安をもちながら行きましたが、その一ヶ月は、一週間のように早く過ぎてしまい、友達は、物凄く親切でいい友達が山ほど出来、日本人ってとてもいい人たちで、とてもいい交流ができました。

JICA ではとてもよく接待されて、担当の中井扶美子というとても親切な先生にお世話になり、とても充実した一ヶ月をすごしました。



(JICA 横浜センター)

プログラムでは、日本の文化や歴史を学ぶため、いろいろな行事や場所へつれていってもらいました。大学体験では、横浜国立大学と東海大学へいきました。そちらでは、浅草の江戸川東京博物館、ゆかた着想体験、茶道体験、居合い同の講義、自然環境家庭のフィールド活動に参加、柔道体験事業などの素晴らしいプログラムでいろいろな、ブラジルでは絶対体験できないことを楽しめました。文化は日本のだけではなく、南米の色々な国、あと日本で出会えたいろいろな国の人たちからもとてもいい文化の勉強をすることが出来ました。想像以上にいい経験になりました。



日本での一番いい思い出では、日本人や大学生と交流できたことです。日本の大学生は、真剣で、勉強ばかりにはげんでいると思っていましたが、そうぞう外に、日本人はとてもいい人で、親切で、オープンマインドで、とても話しやすかったです。行く前から、日本の僕の歳の大学生はどのようなことを考えるのか、何をするのかしりたくて、日本人とのコンタクトを一番楽しみにしていたので、最高でした。

最近あまり日本語を使っていないぼくには、この研修は、とてもいい日本語の練習にもなりました。ずっと日本語を使って、いつも分かってくれる、誰にでも日本語で話しかけても話が出来るということは、とても気持ちがいいことでした。

この研修に行ってから、僕が持っていた日本のイメージが変わりました。日本はとてもきれいで、秩序があり、安全で、食べ物は物凄くおいしくて、日本人は親切で、関心しました！日本のすばらしさを肌で感じられるうれしさは、言葉では説明できません。もっと日系人として誇りをもてるようにもなりました。

「家族」と呼べる友達、一生忘れない最高の日本の思い出。。「ありがとう」の一言では感謝の気持ちが足りないくらいです！本当にありがとうございました！日本はやっぱりすごいです！

このような経験を多くのひとが出来ると、このようなチャンスがあることを多くの人に伝え、僕もこれからもがんばって、将来またいきたいです！

